

# トンネル工学研究発表会オンライン講演の手引

土木学会論文集 F1(トンネル工学)特集号編集小委員会

## 1. はじめに

本手引きは、オンラインによるトンネル工学研究発表会を円滑に進めるため、講演者を対象とした、発表、採点および討議方法に関する遵守事項、注意事項等について示したものであり、主に講演者が土木学会(四ツ谷)会場に会場に発表することを前提とした手引きとなっています。

## 2. 講演者

プログラムに掲載された講演者が発表してください。変更があった場合は代理講演者とみなします。代理講演につきまはは優秀講演賞(全員が対象)、優秀講演奨励賞(30歳以下が対象)の受賞対象とはなりません。

## 3. 講演者への注意事項

- 1) 発表は、指定された土木学会会場(第1会場(講堂)または第2会場(AB会議))にて行っていただきます。ただし、コロナ禍において外出や出張等が困難な場合には、自宅や職場等よりオンラインによる発表が可能です(必ず事前に土木学会事務局(黒木隆宏氏)へご連絡ください。連絡先は、「8. お問い合わせ先」をご覧ください)。
- 2) 来場される講演者は、事前に「土木学会新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン(暫定版) Ver.3(2020.10.07)」を確認し遵守、徹底をお願い致します。  
ガイドライン掲載リンク先 → <https://committees.jsce.or.jp/jsceoffice/node/156>
  - ・「三つの密(密閉、密集、密接)」を徹底的に避けること
  - ・マスクを着用すること
  - ・アルコール消毒液等を利用すること
  - ・発熱や咳などの症状がある場合は来場を控えること(検温を実施してからご来場ください)
  - ・過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方や、感染拡大している地域や国への訪問歴が14日以内にある方は、来場を控えること
- 3) 発表会の各セッションの運営は、そのセッションの司会に一任されています。
- 4) 司会と講演者の打合せをセッション開始直前にその会場で行います。その際、司会より、講演順番、講演時間、討論時間などについて指示がありますので、これを遵守してください。
- 5) パソコンは全セッションに用意しますので、原則として学会で用意したパソコンを使用してください。なお、個別にパソコンの持込みを希望する場合は、事前に土木学会事務局まで連絡をお願い致します。
- 6) 学会で用意する以外のパソコン(個別に持込むPC、指定会場以外で発表される方ご自身で用意したPC等)を使用される場合は、事前にZOOMアプリの最新版へのバージョンアップ、接続、マイク、カメラ等の設定を確認しておいてください。
- 7) セッションの円滑な進行のため、事前に別紙「ZOOM使い方マニュアル」および「参加者の注意事項」をご一読ください。

## 4. 発表方法

- 1) 発表会場に備え付けのWindowsPC(Windows10 Pro 64bit)により、PowerPointまたはAcrobatReaderを使って発表していただきます。
- 2) 発表データについて

a) PowerPoint を利用する場合、発表者ツールではなくスライドの画面が共有されることを確認しておいてください。 ※デュアルディスプレイ環境で作成された方はご注意ください。

b) 著作権への配慮

・ 画像や文献の出典を明記してください。

・ 学会でのオンライン発表は自動公衆送信による再送信とみなされます。

c) 電子データを USB メモリスティックもしくは CD-R (ファイナライズされたもの) に保存しご持参ください。それ以外のメディアはご利用いただけません。また、ウイルスチェックを必ず事前に実施していただくようお願い致します。

d) サイズは 20MB 以下を目安とし、これを越える場合も 100MB を遵守してください。

e) 発表用ファイルの名前は演題番号としてください。また、わかりやすいように演題番号に続けて発表題目の先頭数文字を付加してください。

例えば、論文 I-20, 「山岳トンネル技術の変遷についての研究」であれば、

論文 I 20(山岳トンネル技術の変遷).pptx

となります。

f) 動画データをご利用の場合は Windows Media Player V12.0 に限らせていただきます。

g) フォントは標準装備されているものをお使いください。(MS 明朝, MS P ゴシック, Times New Roman, Century など)。特殊フォントや数式エディタは、正常に表示されないことが考えられるため、図形として作成し、パワーポイント上にコピー&ペーストしてください。

h) ウィルス対策については、会場内の全ての PC にウィルス対策ソフトをインストールしていますが、ウィルス感染に関する責任は学会としては負いかねます。各自の責任で会場内の PC をご利用ください。また、発表の際に使用したメディアをお持ち帰りの後、ご自身の PC に接続する前に再度ウイルスチェックをしていただくようお願い致します。

3) 発表会場における注意事項

a) 発表セッションの 5 分前までにご自身の発表される会場に発表データをご持参ください。遅れると発表できない場合がございます。会場以外からオンライン発表される方は、10 分前までには各ミーティング会場に入室を完了し、講演の準備を済ましておいてください。

b) 講演者の方は会場前方の席にて待機してください。

c) トラブルにより発表順が変更になる場合もありますのでご了承ください。

d) 発表終了後、会場担当係が責任を持ってファイルを削除致します。

4) オンライン発表について

a) プログラムに掲載された講演者から変更がある場合 (代理講演者) は、発表の冒頭にその旨を述べてください。(例: ○○に代わりまして XX が発表いたします。)

b) 司会者の指示に従い、発表資料を画面共有してください。(Zoom 使い方マニュアル参照)

c) ご自身の発表の開始直前に、ビデオ ON (推奨), ミュート OFF の設定となっていることを確認してください。

d) 発表に音声付きファイルの使用等、PC の音声を共有する必要がある場合は、画面の共有時に「コンピュータの音声を共有」のチェックを必ず入れてください。(Zoom 使い方マニュアル参照)

e) 画面共有開始後、PowerPoint ならスライドショー, PDF ならフルスクリーンモードに切り替えてから発表を開始してください。

f) 講演および討議終了後、「共有の停止」ボタンを押して画面の共有を終了してください。

g) 講演時間は、論文は 20 分, 報告は 15 分です。

h) 講演時間の予鈴は、副司会者がブザーで講演者に知らせます。論文, 報告ともに、1 鈴は終了 5 分前, 2 鈴は終了 1 分前, 終了時に 3 鈴です。

## 5. 採点

講演は司会、副司会等の審査員によって採点され、優秀な講演者には優秀講演賞(全員が対象)、優秀講演奨励賞(30歳以下が対象)の表彰を行います。賞の受賞者はトンネル工学研究発表会のHP上で発表されます。

※ 受賞機会を多くの講演者に与えるという趣旨に鑑み、受賞が3回を超える方については表彰の対象外と致します。ご承知おきください。

採点は①～⑥の6項目を各5点満点とし、合計点で評価します。各セッションでの相対評価ではなく、絶対評価とします。

①理解を促す工夫がみられるか

②わかりやすい口調か

③プレゼンの図表は見やすいか

④プレゼンの文字は見やすいか

⑤講演時間を守ることができたか

5点	+15秒以内	-30秒以内
----	--------	--------

4点	+30秒以内	-1分以内
----	--------	-------

3点	+1分以内	-2分以内
----	-------	-------

2点	+1分30秒以内	-3分以内
----	----------	-------

1点	+2分以内	-4分以内
----	-------	-------

⑥質問に対する確に答えているか

※講演者以外の方が応答したことだけで評価を下げることはありません。

## 6. 討議

論文部門についてのみ、「web討議」を行います。具体的には以下の通りです。

- ① 副司会が講演時の質疑応答をレコーディングして、後日デジタルデータで講演者にお渡し致します。
- ② 講演者は、後日、質疑応答の要約を作成し、土木学会事務局に提出していただきます。ここで、議事要約の様式は自由とします。また、質問者、回答者の名前の掲載は自由と致します。
- ③ 編集小委員会は、主に体裁に関して編集を行い、編集小委員会 web サイトに掲示します。なお、土木学会事務局経由で、閲覧者からの質問を受け付けられるようにします。
- ④ 質問があった場合、講演者に連絡します。講演者は回答を作成し、土木学会事務局に回答頂きます。
- ⑤ 編集小委員会は、主に体裁に関して編集を行い、編集小委員会 web サイトに掲示します。

※ 上記①～⑤を実施することについて、あらかじめ講演前に、会場にて通知します。

## 7. その他

・講演当日に会場で発表された方に限り、その日に行われる他セッションの会場での聴講を認めます。

## 8. お問い合わせ先

お問い合わせは以下の担当者までお願い致します。

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内 土木学会研究事業課トンネル工学委員会

担当：黒木隆宏 E-mail：kuroki@jsce.or.jp TEL：03-3355-3502 FAX：03-5379-0125

以上

2020/10/16 改訂